

令和7年度 嗜好調査・食事調査アンケート結果報告(0歳児) 回収率100%

先日実施いたしました、嗜好調査・食事調査のアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。集計結果を次の通りご報告いたします。

★ 食物アレルギーについて

食べ物に対して、アレルギー反応がありますか

- ・ある 0名
- ・ない 5名

1. 現在、主に何を飲んでいますか。

- ①母乳 0名 ②混合 1名 ③ミルク 4名

2. ミルクの種類・量についてご記入下さい。

- ①ミルクの種類(商品名) • ほほえみ 2名 • はぐくみ 1名 • ぴゅあ 1名
• すこやか 1名

- ②1回のミルクの量 • • • 200ml 1名
100~200ml 4名

- ③1日の回数 • • • 5回 2名 • 3~4回 2名 • 2回 1名

3. 離乳食について

- ① 開始している • 5ヶ月頃から 3名 • 6ヶ月頃から 1名
• 7ヶ月頃から 1名

- ② 何回食ですか • 2回 2名 • 3回 3名

- ③ 与えている時間帯は • • (7時、7時30分、8時、8時30分、10時、11時、
11時30分、12時、12時30分、16時、17時、17時30分、18時、
19時 20時)

- ④ お粥の形態は • • • 5倍粥 2名 • 軟飯 3名

- ⑤ おかずの形態は • • • 刻み 3名 • 一口小 2名

- ⑥ 使用した事のある物に○、又は記入をお願いします。

- ・ 魚 • 鯛、鯵、鮪、鰯、しらす
- ・ 肉 • 鶏肉 5名 • 豚肉 5名 • 牛肉 5名
- ・ 豆腐 5名 • 鶏卵(卵黄含む) 5名
- ・ 牛乳・乳製品 • ヨーグルト 4名 • チーズ 1名
- ・ 使用した事のある果物 • いちご・バナナ、りんご、みかん、オレンジ
- ・ 使用した事のある野菜 • にんじん、じゃがいも、大根、キャベツ、玉ねぎ、
ねぎ、トマト、小松菜、とうもろこし、かぼちゃ、ほうれん草、えのき、ブロッコリー、なす、白菜
- ・ おやつ • • 赤ちゃんせんべい 4名、卵ボーグ 4名 • ビスケット 1名

☆離乳食で困っていることがありますか？

- ・あまり噛まないで丸飲みしてしまう。
- ・よくつまりやすい。ゴックンがまだ上手にできない。
- ・ご飯を口に入れたら「ブーッ」とつばとご飯を飛ばすことが最近あり、机と床がベちゃベちゃになります。
- ・よく噛まない。早くくれとすぐ怒る。体調が良くないと全く食べなくなる。
- ・よく食べる。

☆給食についてご要望、ご意見などございましたらお聞かせください。

- ・特になし。

※保育園では、かつお節・昆布・しいたけ・いりこのだしと野菜本来の味で調理しています。完了期では、しょう油・味噌・ケチャップ・三温糖・塩・マヨネーズなども使用していますが、月齢が低い時には、味の濃いだしの素は控えた方が良いでしょう。濃い味を好むようになり腎臓に負担をかけてしまうようです。（野菜本来の味を活かしてみましょう。）

※離乳食で大事なこと。

- ・家族全員で食卓を囲みましょう。赤ちゃんだけ別の時間に食事をする必要はありません。家族が食事をしている姿を見て、赤ちゃんは食事をすることを覚えます。一人で食べさせてもお手本になる人がいないので、赤ちゃんは何をどうすればいいのかわかりません。なので、家族が食事をしている姿を見せてあげてください。
- ・目で見て、掴んで、口に運ぶ、味を知る、食材の食感を知るなどの練習を楽しくできる環境を作ってあげましょう。椅子にはまっすぐ座らせてあげましょう。足裏は床などにつくようにする工夫が必要です。

◎はちみつや黒砂糖を離乳食やおやつに使用してはいけません。（0歳児）

はちみつには、ボツリヌス菌という細菌が入っていることがある為、1歳前の赤ちゃんには使えません。普通の細菌であれば十分に加熱すれば死滅するのですが、ボツリヌス菌は、がほうという形で生きていて100℃の熱湯で煮沸しても死なないのです。また、黒砂糖には、ボツリヌス菌の報告はありませんが、製造過程で混入する恐れがあるので、1歳までは使用しない方が安全です。赤ちゃんは、腸内細菌が少ない為、ボツリヌス菌が繁殖し、乳児ボツリヌス症になってしまう事があります。（はちみつは、基本的に加熱等の処理をしていない自然そのままの商品です。日本国内の製品でも5%がボツリヌス菌に汚染されているそうです。）